

定期総会 (書面決議)



みんなの笑顔を増やすプロジェクト



【福岡市手をつなぐ育成会保護者会】みんなの笑顔1

483 回視聴・2020/06/15

25 0 共有 保存

みんなの笑顔を増やすプロジェクト
 ユーチューブ公式チャンネルより
 長崎県の仲間たち

き
輝らっ人

意思決定支援の冊子刊行

「手をつなぐ暮らしのおたすけプラン」とは



【福岡市手をつなぐ育成会保護者会】みんなの笑顔2

12 0 共有 保存

令和 2 年度の定期総会 ～書面評決で決議のご報告～

長崎県下のコロナ感染は 7 月半ばから急激に増加し、本稿編集中の 9 月 14 日現在で 236 名となりましたが、ワクチン、治療薬の完成と一日も早い収束を祈るばかりです。

さて、6 月 20 日に予定しておりました当県育成会の令和 2 年度定期総会は、6 月 9 日付で理事会の書面審議及びご承認を得たのち、書面表決の方法により開催し、各議案に関して全正会員より同意の決議をいただきました。各育成会の事務局のご苦勞に対し、改めましてお礼申し上げます。

4 月 17 日の県下での感染者は 17 名で、総会開催の可能性も十分に検討しましたが、5、6 月と都市圏でのコロナ感染者の数は増加するばかりでした。会場への移動は、陸路、空路、海路と様々な公共交通機関の利用による感染リスクが懸念され、会員の皆さまのより一層の安全を考慮しての決断でした。

総会を開催せず書面表決とする根拠については、当県育成会定款第 19 条第 3 項「理事又は正会員が社員総会の議決の目的である事項について提案した場合において、その提案につき正会員の全員が書面又は電磁的記録により同意の意思を表示したときには、その提案を可決する旨の社員総会の決議であったものとみなす」という内容に基づき進めました。

手順としては、各育成会の団体の代表者に対し書面決議案内を送付し、各育成会で全正会員の同意を確認し、会員同意一覧表をもって承認の意を表わしていただきました。評決は、各育成会 33 団体、個人会員 23 名の全正会員で行いました。そのことにより、令和 2 年度の議案について議決をいただき、新年度のスタートを切ることが出来ました。ひとえに、全正会員皆様の真摯なるご判断とご理解によるものと、重ねて心よりの感謝を申し上げます。※社員総会＝定期総会のことという

新型コロナの終息は予測もつかず、全国育成会連合会からも各種大会の開催について、延期、中止、セミナー等は人数を縮小し、オンライン形式の併用も視野に入れ、開催予定等の案内が届いております。ウィズコロナの時代にあっては「新しい生活様式」をしっかりと受け入れ、これまでと変わらないより発展的な育成会活動となるよう取組んでまいりますので、今後とも皆さまのご協力ご支援を心よりお願い申し上げます。

全国手をつなぐ育成会連合会主催の主要大会等の開催予定について

時 期	大会名など
10 月 3 日(土)、4 日(日)	全育連第 7 回全国大会愛媛大会(中国・四国ブロック大会) 【今年度は開催見送り、全国大会愛媛大会としては令和 5 年度に延期】
11 月 11 日(水)	啓発キャラバン隊セミナー 【集合形式での開催は見送り、12 月 3 日(木)にオンライン形式で開催予定】
24 日(火)	権利擁護セミナー【中止(振替なし)】
令和 3 年(2021 年) 2 月 26 日(金)	権利擁護セミナー 【参加人数を大幅に縮小し、オンライン形式との併用も視野に入れて開催予定】
27 日(土)	事業所協議会全国研修大会 【集合形式での開催は見送り、オンライン形式で開催予定】
3 月上旬	全育連フォーラム【検討中】

意思決定支援の冊子刊行

～障害のある人の権利擁護・意思決定支援を支えるための推進会議・3年間の歩み～



どんなに重度の知的障害があっても、誰もが自分の「意思」「意向」、あるいは「考え」や「気持ち」を持っています。

また、意思がうまく伝えられないときは、周囲の人が、選択肢を提示したり、本人の気持ちを推し量って、意思決定を支援できます。

でも、わかったつもりで支援していても、実際は違う気持ちだった、ということもあるでしょう。意思表示することをあきらめている人もいるかもしれません。

長崎県手をつなぐ育成会では、障害のある人の意思決定を支えるとはどういうことなのか、当事者と支援者それぞれの体験を交え、みんなで考えていく推進会議を3年にわたって開催、その記録を冊子にまとめ、県内各育成会と関係機関に配布しました。この会議でご講演いただいた長崎国際大学 人間社会学部社会福祉学科 高島恭子教授（現 埼玉県立大学 社会福祉子ども学科 社会福祉専攻 准教授）に、寄稿していただきました。

意思決定支援冊子 発行に寄せて

「障害のある人の権利擁護・意思決定を支えるための推進会議 3年間の歩み～私たちのことを私たち抜きで決めないで～」のご発行おめでとうございます。

希望を感じる素晴らしい表紙を開くと、各会場での本人さんや会員さん、支援者さんの事例発表、参加者の皆さんのグループ発表のまとめが収められています。事例発表では、「伝えたくても伝えられなかったこと」「自分の意思を伝えることができたこと」「納得がいかなかったときの思い」「言葉を選ぶことやタイミングの難しさ」「今思っていること」「これからやりたいこと」など、たくさんの思いが届けられました。発表の背景にあったであろう、発表することへの励ましや力づけ、気持ちの整理や言語化への関りを考えます。グループ発表では、何とかご本人さんの思いを理解し、良いあり方を一緒に考えたいという熱い模索が語られました。この冊子はその足跡です。

最初の推進会議は平成28（2016）年11月。一般的にみても、この3～4年で障がいのある方への情報保障や意思表明、意思決定の支援への意識は高まったように感じます。しかし一方で、素直な気持ちを表明すればするほどに、社会からの抑圧、障壁がくっきりと見えてくるような社会ではないのか。津久井やまゆり園事件（2016年）は今も深い衝撃を残しています。

願いをもてることは強さ（ストレングス）です。この小冊子は、私たちができていることの確認でもあります。さて、戦後の障がい福祉は障がい者観の変化（医学モデルから社会モデルへ）を通して発展してきました。社会モデル（社会的障壁が障がいをつくると捉える）において、一人一人の具体的な「願い」の表明は障壁を変えるためのきっかけとなることと思います。障害者権利条約は、それを後押しする道具です。この3年の活動がこれからの障がい福祉の礎の一部となりますことを心から願っています。

高島 恭子

もう見た？全育連発「みんなの 「みんなの笑顔を増やすプロジェクト」って何？

新型コロナウイルス感染症の拡大によって、各種のイベント・催し物は中止、好きな時に好きなところへ外出したり、みんなで集まって何かをすることも、簡単にはできなくなりました。

県内各地の事業所でも、安全のために在宅利用を余儀なくされるところも出てくるなど、本人だけでなく支援者や、家族の生活にも、大きな影響を及ぼしています。

そんな中、全国手をつなぐ育成会連合会では、「みんなの笑顔を増やすプロジェクト(新型コロナでもつながろう!)」をスタートさせています。

「ステイホーム」で自宅にいる時間が長くなりがちな今こそ、全国の仲間と「つながり」を感じられるように、

- ・知的障害のある人とその家族、支援者の「笑顔」の 写真
- ・独創的な絵画・造形物の写真など

を全国各地から募集し、スライドショーで紹介しています。

また、自粛生活でも楽しく過ごせるような工夫、困りごとへの対応(私はこうしてみました)など、共有・共感できる情報も、読み物として順次公開されています。

実際に見てみよう

これらのスライドショーや新着情報は、全国手をつなぐ育成会連合会のウェブサイト、ユーチューブ(youtube)、フェイスブック(Facebook)からでも見ることができます。

【全国手をつなぐ育成会連合会公式サイト】

<http://zen-iku.jp/>

【全国手をつなぐ育成会連合会フェイスブック公式ページ】

フェイスブックから「全国手をつなぐ育成会連合会」で検索

【全国手をつなぐ育成会連合会ユーチューブ公式チャンネル】

<https://www.youtube.com/channel/UC5ku3sanVaM1u6hM4MLCKVA>

ユーチューブから「全国手をつなぐ育成会連合会チャンネル」で検索

全国手をつなぐ育成会連合会久保会長も、

ユーチューブでご挨拶されていますよ！→

<https://youtu.be/5f32719FOdc>

その他、各地育成会のスライドショーも見られます。地方の風景にちょっとした観光気分になったり、写真で切り取られた日常に「うちの子も一緒だなあ」と感じ入ったり…ご家族で見るのも楽しいのではないのでしょうか。

全国手をつなぐ育成会連合会ユーチューブ公式チャンネルの動画一覧から



笑顔を増やすプロジェクト」

応募してみよう

応募方法は、難しくありません。写真(動画)を撮って、全国手をつなぐ育成会連合会へメールで送るだけ。団体でも個人でもOKです。仲間同士で同じタイトルをつければ一つのスライドショーに仕立ててもらうことも可能だそう。ただし、ルールはいくつかありますのでご注意ください。

写真…デジタルカメラまたはスマートフォン撮影のみ。動画…スマートフォンでの撮影のみ、15秒以内。

(応募方法) 必ず、電子メールに写真(動画)のデータを添付して送信。

一人何点でも応募できますが、1回のメールに添付する写真(動画)は2点まで(原則採用は一人1点)。

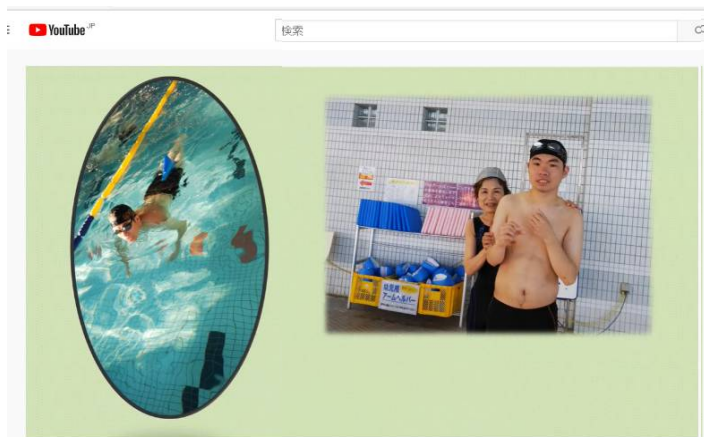
送付先メールアドレス: egao@zen-iku.jp

(応募写真等の利用) 応募した写真や動画は、(一社)全国手をつなぐ育成会連合会の公式ホームページや公式フェイスブック、ユーチューブ公式チャンネルで公開するほか、機関誌「手をつなぐ」の誌面でも利用します。応募した段階で、上記媒体での利用を了解した扱いとなります。

(個人情報保護など) 個人情報保護の観点から、氏名住所などは表示しません。また、地域を特定されるような情報が含まれる場合や、ユーチューブ・フェイスブック等の利用規約に照らして不適切な情報が含まれる場合には、できるだけトリミングなどの編集で対応してもらえますが、残念ながら掲載に適さないと判断される場合もありますので、ご了承ください。

応募してみたら、スライドショーになっていた！

長崎県からも写真を送って応募したら、スライドショーに！写真は息子のスイミングの様子。小さい頃からプールに親しんでいて、障害者スポーツ大会にも出場しています。仕事の事情で専属コーチが不在になり、4月から代わりに母である私がコーチに…恥ずかしいけれど、「コロナでも頑張っているよ」というメッセージを込めて送りました。息子にもこのスライドショーを見せると、食い入るように見ていましたよ(*^-^*)みなさんも、ぜひ送ってみませんか？(諫早市育成会 土井 美由子)



その他、自粛生活の工夫など、情報も

全国手をつなぐ育成会連合会のホームページ「お知らせ」→「国からの情報・プレスリリース」→「プレスリリース」→【みんなの笑顔を増やすプロジェクト】みなさんの工夫を紹介！で見られます。

マスク着用や検温の際の工夫など、「わかるわかる」や「なるほど」が盛りだくさんです。

ぜひ、閲覧や応募で、プロジェクトに楽しくご参加ください！

き 輝らっ人

ダンスレッスンを通して

体を動かす楽しさを教えている

かわぐち

かづえ

川口 花通江さん



長崎市のハートセンター内の一室で、DA PUMP の「U.S.A」に合わせて、腕を左右に開き、内に外にとリズムカルにステップを踏む人たち。その視線の先には、小柄ながらダイナミックで、指先まで美しい動きの女性の姿が。

その女性が川口花通江さん。ダンス歴 36 年のベテランで、バレエスクール(かとうフィーリングアートバレエ)の講師でもある彼女は、障害のある人たちにダンスを教えている。

始めたきっかけは、1992 年に当時の長崎大学医療技術短期大学(現在は長崎大学に統合)の先生からの「障害のある人たちのダンスレッスン後の変化」という研究テーマに関する依頼だった。長崎市育成会の行事にボランティアでダンスを披露していたこともあり、その時は 10 代～20 代の障害のある 6 人程度にダンスを教えたが、「引き続きダンスを楽しみたい」という要望に応え、ダンスサークル「バタフライ」を発足。保護者の口コミなどもあり受講希望者が増え、今では長崎市育成会会員を中心に約 40 名のメンバーがいる。

現在はコロナ対策で、オンラインも活用しつつ、ソーシャルディスタンスを保てる 10 名程度に分け、土曜の午後に 3 グループのレッスンをしている。メンバーの体力に合わせて、休憩時間やストレッチなどにかかる時間をグループごとに変えたりするそうだ。

舞台発表用の曲とは別に、メンバーは好きな曲を持ち寄ることもでき、いきなり持ってこられたその曲にも難なく振付け。メンバーと交わす視線は優しく、語り掛けるような豊かな表情からは笑顔が絶えない。マスクをして



みんないきいきと体を動かす

いても「先生は笑っている」とわかる。

そんな川口さんに今までのご苦労を聞いてみた。「苦労…とかはありますが、初めのうちはよくわからなくて。舞台発表の時に、緊張や大きな音でいつもの動きができない子を見て。」今では場に慣れる時間を考えたり、大音量の舞台発表では、音に敏感なメンバーはスピーカーから遠めに配置するなど配慮している。また、「先の予定が立たないと落ち着かない、という方も。口頭でお伝えしていたレッスンの予定を、プリントで配るとか、それくらいなんです(笑)」



「うまくできたね！」グータッチ★

「保護者さんから対応の仕方を教えてもらって。私のほうが勉強させてもらうことが多いです」とあくまで謙虚な川口さんだ。

活動を始めて 28 年、印象深い出来事は？の問いに「こだわりやちょっとしたことで、レッスンに来ててもなかなか参加できない子には、誰も無理強いしない。そして、絶妙なタイミングで A さんには B ちゃんが、C くんには D さんが、という感じでさりげなく声掛けしたり、誘ったり。褒められようとかそういう意図はなくて、本能的に自分の役割と思って仲間に優しくできるってすごいなあって。毎回感動してしまうんです。私もこの場が大好き」と答えてくれた。

その日常的なさりげないやり取りに気付くこともすごい。日々新鮮なまなざしでメンバーを見守り、思い切り体を動かす楽しさを教え続けている川口さんだ。



発表会でメンバーと(前列右端が川口さん)

輝らっ人に登場してみませんか？

愛育ながさきでは「輝らっ人」の記事を募集中です。あなたの周りの「きらっ」と光る人・モノをご紹介します。

文と写真を県育成会までお送りください。(文・写真は返却不可)メールも可です。

〒852-8104 長崎市茂里町 3-24 長崎県総合福祉センター県棟 4F 408 号 E-mail:info@ikusei-nagasaki.jp

手をつなぐ暮らしのおたすけプラン ぜひご加入ください！

(一社)全国手をつなぐ育成会連合会(以下、全育連)では、障害のある本人とその生活を支える家族、そして支援者の皆さまの暮らしを守ることを目的に、本年4月から団体保険「手をつなぐ暮らしのおたすけプラン」(団体長期障害所得補償保険)の取扱いをスタートしました。

(おたすけプランの概要)

病気やケガで働けなくなり収入が減少した時(長期休業や退職した時)や、一部復職したものの以前より大きく収入が減少した時に、収入の一部(概ね60%)を補償します。また、保険加入者が死亡した際には、葬祭費用や成年後見制度の利用、遺産分割協議などにかかる弁護士費用などについて300万円を限度に補償します。

(対象となる人)

各地の育成会に会員として登録されている方、全育連の個人会員になっている方(全育連の個人会員はどなたでも登録できます)、特別賛助会員になっている施設や法人の職員さん

(特にお勧めしたい方)

育成会関係の皆さまには全員にお勧めしたい「おたすけプラン」ですが、特に次のような方にお勧めです。

- (1) 特例子会社や就労継続A型に勤める障害のある人(病気やケガで職を失うと次の仕事を見つけるまでに時間を要します)
- (2) 国民健康保険の人(自営業など国保の人は、傷病手当金が原則出ません)
- (3) 福祉サービス経営者(中小企業であれば経営者も労災に入れますが、労災保険料などが別途必要となります)

(申込・資料確認)

全育連のホームページに「手をつなぐ暮らしのおたすけプラン」専用ページがありますので、そちらから資料確認(PDFで提供されています)や加入手続きをすることができます。(ホームページのURLは下記参照)

また、紙ベースでの資料請求やお申込をご希望の際には、全育連東京事務所までご連絡ください。

(一社)全国手をつなぐ育成会連合会 東京事務所

〒160-0023 東京都新宿区西新宿7-17-6 第三和幸ビル2F-C

電話：03-5358-9274 メール：info@zen-iku.jp

【ホームページのURL】 <http://zen-iku.jp>

知的障がい児者・自閉症児者の 生サポは 家族の安心を支えます

- 日常生活に関する相談支援
 - 就労に関する相談支援
 - 権利擁護に関する相談支援
- の3事業を実施しています。

当会にご入会いただくと、
知的障がい児者、自閉症児者のための
病気やケガの総合補償制度をご利用いただけます。

生活サポート総合補償制度は…

全国で約140,000人のみなさまにご利用いただいている補償制度です。

主な補償内容

病気やケガで入院したとき 入院給付金	賠償責任を負ったとき 個人賠償責任保険金
ケガをしたとき 死亡・後遺障害・入院・通院・手術／各保険金 (地震・噴火・津波によるケガも対象)	虐待・逮捕・勾留に対応するとき 弁護士費用等補償 ※プランによって補償します
病気で死亡したとき 疾病葬祭費用保険金	就労中に他人にケガをさせたり 物を壊してしまったとき 職業従事事故対応費用補償 ※プランによって補償します

※上記は概要ですので詳細は下記までお問い合わせください。

AIG損保の普通傷害保険

生活サポート総合補償制度

特定障害者福祉団体傷害保険特約、弁護士費用等補償特約、
職業従事事故対応費用補償特約、地震・噴火・津波危険補償特約セット

保険のお問合せはこちら

■担当代理店・扱者

ジェイアイシー九州

〒810-0001 福岡市中央区天神4-6-7

天神クリスタルビル14階

TEL：092-791-7561 FAX：092-791-7562

受付時間：午前9時～午後5時

(土・日・祝日・年末年始を除く)

■引受保険会社

AIG損害保険株式会社

<https://www.aig.co.jp/sonpo>

福岡支店

〒810-0041 福岡市中央区大名2-4-35 富士火災福岡ビル

TEL：092-718-7000

受付時間：午前9時～午後5時(土・日・祝日・年末年始を除く)

ご入会のお問合せはこちら

ながさき知的障害児者生活サポート協会

〒852-8134 長崎市大橋町19-19

長崎市手をつなぐ育成会内

TEL：095-845-5668 FAX：095-845-5664

受付時間：午前9時～午後5時(土・日・祝日・年末年始を除く)

2020年1月現在の内容です。(D-004359 2021-03)

《 長崎県手をつなぐ育成会行事のお知らせ 》1月まで

行 事	月 日	場 所	概 要
長崎県育成会理事会	11月20日(金)	長崎県総合福祉センター 4階中会議室	13:00～16:00 上半期事業報告・ 予算執行報告など
本人部会「長崎きずな」 連絡協議会	11月22日(日)	長崎県総合福祉センター 4階中会議室(予定)	10:00～12:00 障害者施策に関する 意見を聴く会など(予定)
無料法律相談	12月3日(木) 12月17日(木) 1月14日(水)	島原市社会福祉会館 壱岐市石田町農村環境 改善センター 佐世保市山澄地区 公民館	13:00～14:00 「保険のはなし」 (ぜんち共済・生活サポート協会) 14:10～15:20 講話・質疑 「親なき後の悩み相談」 (後見・遺言含む) 弁護士 曾場尾 雅広氏 15:30～17:00 個別相談(なんでも可)
障害理解啓発研修 (知的障害疑似体験)	10月10日(土) 12月5日(土) 1月23日(土)	新上五島町 石油備蓄記念会館 松浦市生涯学習センター 五島市福祉保健センター	13:00～16:00 長崎市育成会障害啓発キャラバン隊 「長崎よかよか隊」による疑似体験
ながさき育成会フォーラム	1月29日(金)	長崎県総合福祉センター 5階大会議室	13:00～16:30 講演「調整中」 講師：田中 正博 氏 シンポジウム： 「育成会の課題について」(仮題)



「手をつなぐ」は、知的な障害のある当事者(本人・家族)に関しての教育・福祉・労働等々の諸施策を中心に、全国手をつなぐ育成会連合会が編集・発行している月刊誌です。文字どおり、全国の仲間が「手をつなぐ」ために役立つ情報誌です。 年間 3,900円 B5版 48ページ

長崎県手をつなぐ育成会までご連絡ください。

お申込みは TEL 095-846-8730 FAX 095-846-8738へ

知的障がい・発達障がい、ダウン症、てんかんのある方、ご家族に

病气やケガが絶えない…
成人病や生活習慣病に備えたい…
他人の物を壊してしまった…
虐待・雇用現場での差別など
人に相談しにくい悩みがある…

障がいのある方とご家族へ

ぜんちの
あんしん保険

少額短期保険(告知型)2019年創設

- ・最高日額1万円
- ・個人賠償責任補償
- ・弁護士費用補償
- ・安心サポート

特別支援教育を必要とされている方へ

ぜんちの
こども傷害保険

短期補償型(告知型)2019年創設

- ・入院・通院を日額保障
- ・個人賠償責任補償
- ・トラブルに巻き込まれた際、弁護士がサポート

このようにお困り事に
心当たりがある方に…

詳しい資料のご請求・お問合せはこちら



ぜんち共済株式会社

関東財務局長(少額短期保険)第14号

〒102-0073 東京都千代田区九段北3-2-5 九段北325ビル4階

※ご契約にあたっては必ず「ご契約に際しての重要事項」「約款」東京海上日動の「重要事項説明書」をよくお読みください。ご不明な点等がある場合には、ぜんち共済株式会社までお問い合わせください。

【2020年1月作成 19-TC06633】

0120-322-150

平日9時～17時/土日・祝日・年末年始を除く
URL: <http://www.z-kyosai.com/>

取扱代理店(資料請求・その他お問い合わせ)

有限会社トータル・サービス

〒850-0033 長崎県長崎市万才町6-35大樹生命長崎ビル5F

TEL:095-827-7705 FAX:095-832-2580



弁護士が
全面的に
サポート